特記仕様書

1.工事名　　平成27年度皇居外苑樹木手入等工事

2.工事期間　　請負契約の日より平成28年3月31日まで

3.工事区域　　別添図面のとおり

4.工事概要　　皇居外苑の美観及び樹形維持のため樹木手入等を行うもの。

5．一般事項

① 本工事は、自然公園等共通仕様書、本仕様書及び別紙設計書（以下「設計図書」という。）に基づき施工すること。
② 設計図書に明記ない場合、または疑義を生じた場合は、すべて監督職員の指示によること。
③ 設計図書に明記がなくとも、施工上必要と認められる軽易な事項は、請負人の負担で施工すること。
④ 着工に先立ち施工計画書を提出し、監督職員の承認を受けること。
⑤ 事前に諸官庁への手続きが必要な場合は、請負人が行なうこと。
⑥ 施工に当たっては、皇居外苑利用者等に危険のないよう十分注意するとともに、苑内諸施設物や樹木等を損傷しないよう十分注意すること。万一損害を与えた場合は、その責を請負人が負うこと。
⑦ 作業の際には場所や状況に応じて、立て看板及びカラーコーン等で作業中であることを表示し実施する。看板の表示内容について監督職員の指示によること。
⑧ 高木剪定の際は身の安全のため安全帯を着用すること。
⑨ 施工中は、常に工事区域周辺の整理整頓に心掛るとともに、作業員の規律保持に留意すること。
⑩ 和田倉公園の作業に関しては、適時ガードマンを配置すること。
⑪ 施工に伴う発生材は、各日作業終了毎に取りまとめのうえ速やかに場外搬出のうえ適正に処分すること。処分は、基本的にすべてリサイクル処分とし、確認できる証明書を提出すること。
⑫ 工事の施工前、施工中及び施工後の各状況を示す写真(デジタルカメラ可)を撮影し、アルバムに整理のうえ、工事日報と共に提出すること。
⑬ 基本的に日曜日・祝日の作業は行わないこと。
⑭ 園路以外の植栽地等への車両の乗り入れは原則禁止とする。施工上やむを得ない場合は監督職員の許可を得ること。
⑮ 高所作業車・クレーン車を使用して作業を行う場合は、監督職員の指示する場所に車両を据え付けること。
⑯ 濠の汚染原因である枝葉類を濠に極力落とさないよう十分に注意をすること。なお、濠に枝を落とした場合にはその日の内にボートを使用し、速やかに回収すること。ボートは管理事務所が貸与する。
⑰ 工事実績情報（コリンズ・テクリス）に登録すること。
⑱ 現場代理人は、１級造園施工管理技士と同等の資格を有しているものとする。

６．特記事項

Ⅰ．樹木手入

（１） 基本剪定の施工については、樹形の骨格作りを目的とし、樹種の特性に応じたもっとも適切な剪定方法により行うこと。

（２） 軽剪定の施工については、樹幹の整正、混み過ぎによる枯損枝の発生防止を目的とした切り詰め、枝抜きを行うこと。

（３） 主として剪定すべき枝は、下記の事項による。

①枯枝

②成長の止まった弱小の枝(弱小枝)

③著しく病害虫に侵されている枝(病害虫枝)

④通風、採光、人及び車の通行の障害となる枝(障害枝)

⑤折損によって危険をきたす恐れのある枝(危険枝)

⑥樹冠や樹形の形成上及び樹木の生育上不必要な枝（胴ぶき、徒長枝、からみ枝、ふところ枝、立枝）

（４） 剪定の方法については、下記の事項による。

①特に景観上、規格形にする必要のある場合を除き、自然樹形仕立てとする。

②樹木の上方や南側の樹勢が盛んな部分は強く、下方や北側の樹勢が弱い部分は弱く剪定する。

③太枝の剪定は、切断箇所の表皮がはがれないよう切断箇所の数十㎝上よりあらかじめ切除し、枝先の重量を軽くしたうえ切り返しを行い切除する。また、太枝の切断面には必要に応じて防腐処理（癒合材塗布）を施す。

④樹冠外に飛び出した枝の切り取りや、樹勢回復するために行う切り返し剪定については、樹木全体の形姿を配慮し適正な分岐点より長い方の枝を付け根より切り取る。

⑤枝が込みすぎた部分の中すかしや樹冠の形姿構成及び枝抜き剪定については、不必要な枝をその枝の付け根から切り取る。

（５）剪定の時期は以下のとおり。

①御親臨台でのマツ基本剪定：12月26日までに終了すること。

Ⅱ．支障木・枯損木伐採

周辺の樹木及び施設を損傷しないよう十分注意して施工する。

（１）切り株が目立たないよう出来るだけ地際より処理すること。

（２）伐採した樹木は枝払いし、一定の長さに切断し処分するとともに、周囲は清掃に努める。

Ⅲ．高木植栽

（１）植え込む樹木は、樹形・樹勢が良い根回しされた栽培品とし、設計図書に定められた形状寸法を有するものとする。

（２）植栽箇所は、監督職員の指示する場所とする。

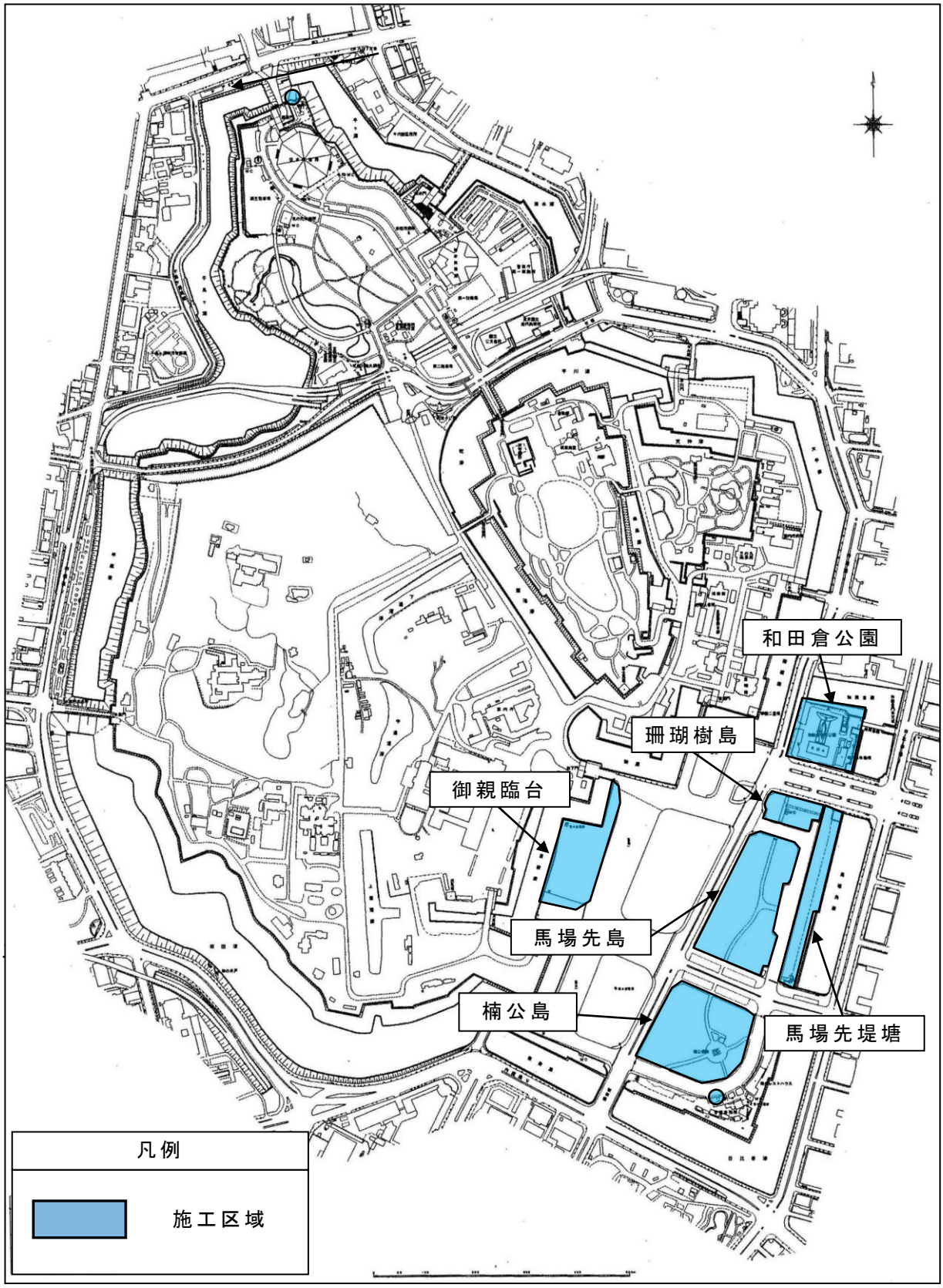
（３）植栽に先立って、樹木を適度に枝葉の切詰め又は切透かしするとともに、枝幹の損傷、はちくずれ等がないよう十分に保護養生を行う。

（４）植栽に当たり、あらかじめ余裕のある植穴を掘り、水、客土等を準備して樹木を持ち込んだ後、直ちに植栽する。その際、深植えを避け水極め、埋戻しを十分に行うこと。

（５）植栽された樹木は、所定の材料及び方法で、速やかに控木を取り付け、真直ぐに樹木を固定すること。

（６）工事完了後１年以内に新植した樹木の枯死等が発生した場合、立会確認後、受注者の負担により植替えを行うこと。その場合、原則として同等以上の規格の樹木を使用すること。

平成 27 年度皇居外苑樹木手入等工事区域図



区分・工種・種別・細別	規　　格	数 量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
Ⅰ　樹木手入工事						
常緑広葉樹基本剪定工		1	式			数量表
針葉樹基本剪定工		1	式			数量表
落葉樹基本剪定工		1	式			数量表
落葉樹軽剪定工		1	式			数量表
針葉樹軽剪定工		1	式			数量表
支障木・枯損木伐採工		1	式			数量表
発生材運搬費		1	式			数量表
発生材処分費		1	式			数量表
Ⅱ 樹木植栽工事						
高木植栽工		1	式			数量表
直接工事費計						
共通仮設費		1	式			
純工事費					0	
現場管理費		1	式			（千円未満切捨）
工事原価						
一般管理費等		1	式			（端数処理）
工事価格						
消費税等相当額						
工事費合計						

数量表

常緑広葉樹基本剪定工	数量	
幹周29cm以下	21	本
幹周30cm～59cm	21	本
幹周60cm～89cm	14	本
幹周90cm～119cm	12	本
幹周120cm～149cm	15	本
幹周150cm～179cm	12	本
幹周180cm～209cm	18	本
幹周210cm～239cm	7	本
幹周240cm～269cm	7	本
幹周270cm～300cm	7	本
幹周300cm以上	6	本
計	140	

落葉樹基本剪定工	数量	
幹周60cm～89cm	1	本
幹周90cm～119cm	1	本
幹周120cm～149cm	4	本
幹周150cm～179cm	10	本
幹周180cm～209cm	12	本
幹周210cm～239cm	7	本
幹周240cm～269cm	18	本
幹周270cm～300cm	10	本
幹周300cm以上	11	本
計	74	

針葉樹基本剪定工	数量	
幹周30cm～59cm	24	本
幹周60cm～89cm	71	本
幹周90cm～119cm	38	本
幹周120cm～149cm	17	本
幹周150cm～179cm	2	本
幹周210cm～239cm	2	本
計	154	

落葉樹軽剪定工	数量	
幹周60cm～89cm	3	本
幹周90cm～119cm	9	本
幹周120cm～149cm	16	本
幹周150cm～179cm	5	本
幹周180cm以上	3	本
計	36	

針葉樹軽剪定工	数量	
幹周30cm～59cm	4	本
幹周60cm～89cm	10	本
幹周90cm～119cm	9	本
幹周120cm～149cm	5	本
計	28	

支障木枯損木伐採工	数量	
幹周～19cm	3	本
幹周20cm～29cm	11	本
幹周30cm～59cm	15	本
幹周60cm～89cm	14	本
幹周90cm～119cm	7	本
幹周120cm～149cm	8	本
幹周150cm～199cm	7	本
幹周200cm～249cm	2	本
幹周250cm～299cm	0	本
計	67	

高木植栽工	数量	
サトザクラ樹高4.0m幹周0.25m枝張1.8m	3	本
	3	

高木支柱設置(八ツ掛)	数量		
杉丸太 長４ｍ　末口径６cm	9	本	加圧注入防腐処理品
杉丸太 長0.6ｍ　末口径６cm	9	本	加圧注入防腐処理品
	18		

発生材運搬費			
名　　称	規　格	単位	数量
運搬費	4t車 30km	台	49
運搬費	2t車30km	台	0
処分費	4t車 剪定枝発生材リサイクル処分	台	33
処分費	2t車 支障木・枯損木リサイクル処分	台	16
計			49

	安全費		
名　　称	規　格	単位	数量
交通誘導員		人	5
計			5

	高・中木手入（基本剪定）																																			
	常緑広葉樹												落葉樹												針葉樹											
	30cm未満	30～60cm未満	60～90cm未満	90～120cm未満	120～150cm未満	150～180cm未満	180～210cm未満	210～240cm未満	240～270cm未満	270～300cm未満	300cm以上	小計	30cm未満	30～60cm未満	60～90cm未満	90～120cm未満	120～150cm未満	150～180cm未満	180～210cm未満	210～240cm未満	240～270cm未満	270～300cm未満	300cm以上	小計	30cm未満	30～60cm未満	60～90cm未満	90～120cm未満	120～150cm未満	150～180cm未満	180～210cm未満	210～240cm未満	240～270cm未満	270～300cm未満	300cm以上	小計
御親臨台(芝地)												0												0		24	71	38	16	2		2				153
和田倉公園	21	17	8	6	8	8	9	3	2	2	2	86			1	1	4	9	9	2	1		1	28												0
馬場先堤塘												0												0												0
珊瑚樹島			1	1	2		1	1		1		7							1		2	2	1	6					1							1
馬場先島				1		2	1		1		1	6						1	2	4	8	4	3	22												0
楠公島		4	5	4	5	2	7	3	4	4	3	41								1	6	4	6	17												0
田安門脇												0												0												0
事務所前												0									1			1												0
合計	21	21	14	12	15	12	18	7	7	7	6	140	0	0	1	1	4	10	12	7	18	10	11	74	0	24	71	38	17	2	0	2	0	0	0	154

	高・中木手入（軽剪定）															伐採工											植栽工		
	落葉樹								針葉樹							伐採											高木植栽		
	30cm未満	30～60cm未満	60～90cm未満	90～120cm未満	120～150cm未満	150～180cm未満	180cm以上	小計	30cm未満	30～60cm未満	60～90cm未満	90～120cm未満	120～150cm未満	150～180cm未満	小計	20cm未満	20～30cm未満	30～60cm未満	60～90cm未満	90～120cm未満	120～150cm未満	150～200cm未満	200～250cm未満	250～300cm未満	小計	樹高4.0m 幹周0.25m 枝張1.8m	小計	合計
御親臨台(芝地)								0							0										0		0	153
和田倉公園								0		4	10	9	5		28	3	11	15	9	4	5	3	2		52		0	194
馬場先堤塘			2	8	15	2		27							0										0	3	3	30
珊瑚樹島								0							0				3	1	2	2			8		0	22
馬場先島					1	3	1	5							0							2			2		0	35
楠公島			1	1			2	4							0				2	2					4		0	66
田安門脇								0							0						1				1			1
事務所前								0							0										0		0	1
合計	0	0	3	9	16	5	3	36	0	4	10	9	5	0	28	3	11	15	14	7	8	7	2	0	67	3	3	502

（別記様式１）

競争参加資格確認申請書

平成　　年　　月　　日

分任支出負担行為担当官
環境省自然環境局
皇居外苑管理事務所長　池田　りか　殿

住　　所
商号又は名称
代 表 者 氏 名　　印

平成２７年１０月１６日付で公告のあった平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、本書の提出にあたり、暴力団排除に関する誓約事項に誓約し、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

１　入札説明書６（３）①に定める入札参加者（企業）の技術力（別記様式２）
２　入札説明書６（３）②に定める配置予定技術者の能力（別記様式３）
３　入札説明書６（３）③に定める技術提案書（別記様式４から７）
（添付書類頁数：全〇〇）

申請書に関する問い合わせ先

担当者	〇〇　〇〇
部　署	〇〇〇〇　〇〇支店
連絡先	〒 電　話： ＦＡＸ： E-mail：

（注１）添付書類により確認できない実績等は評価しない。また、添付書類は、通し番号で頁を付するとともに全頁数を表示（１／〇〇～〇〇／〇〇）すること。なお、重複する添付書類は、１部でよい。

（別記様式２）

入札参加者（企業）の技術力

工事名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事

会社名：

同種工事の施工実績（※１）	工事名称	
	発注機関名	
	工期	平成〇年〇月〇日 ～ 平成〇年〇月〇日
	受注形態等（※２）	単体 ・ 〇〇共同企業体（構成員：〇〇）（出資比率：〇〇%）
	CORINSへの登録（※３）	有（登録番号：000-0000-00） ・ 無（添付書類頁：0/00~0/00）
	国民公園、都市公園等の名称	
	施工内容・規模（※４）	規模 ㎡ 剪定樹木 本（樹高・直径） 施工方法等 （添付書類頁：0/00~0/00）
有資格者（※５）	登録造園基幹技能者	人
	造園技能士	１級 人 ２級 人 ３級 人

〈注記〉
※１：平成２２年度以降に、工事が完成し引渡しが済んでいるものに限り記載すること。
※２：単体で受注した場合は、「単体」と記載し、共同企業体で受注した場合は、共同企業体名とその構成員名を記載すること。さらに共同企業体の場合で、特定または経常の甲型の場合は出資比率を、特定または経常の乙型の場合は分担施工金額の比率を記載すること。
※３：いずれかに〇を付す。有に〇を付した場合はCORINS登録番号を記載すること。無に〇を付した場合は契約書（工事名、発注者、請負者、施工場所、契約金額、工期の確認できる部分）の写しを添付すること。
※４：施工方法・規模を記載し、当該規模が確認できる設計図書等（特記仕様書等または図面及び数量表等（当該部分が判るよう着色等を行うこと。））の写しを添付すること。
※５：有資格者の種別・人数が確認できる書類の写しを添付すること

（別記様式３）

配置予定技術者の能力

工事名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事
会社名：

配置予定技術者の従事役職・氏名（※1）		主任（監理）技術者　　〇〇 〇〇
法令による資格・免許　（※2）		１級造園施工管理技士（技術士〇〇部門：〇〇）（取得年月日） 監理技術者資格（取得年月日及び登録会社） 監理技術者講習（取得年月日） （添付書類頁：0/00~0/00）
同種工事の施工経験（※3）	工事名称	
	発注機関名	
	工期	平成〇年〇月〇日 ～ 平成〇年〇月〇日
	従事役職（※4）	現場代理人・主任技術者・監理技術者・〇〇担当技術者 （添付書類頁：0/00~0/00）
	CORINSへの登録（※5）	有（登録番号：000-0000-00）・ 無（添付書類頁：0/00~0/00）
	国民公園・都市公園等の名称	
	施工内容・規模（※6）	規　　模　　㎡ 剪定樹木　　本（樹高・直径） 施工方法等 （添付書類頁：0/00~0/00）
申請時における他工事の従事状況等（※7）	工事名称	
	発注機関名	
	工期	平成〇年〇月〇日 ～ 平成〇年〇月〇日
	従事役職	現場代理人・主任技術者・監理技術者
	本工事と重複する場合の対応措置	

〈注記〉
※１：複数の配置予定技術者がいる場合、技術者ごとに記載する（技術者１人につき１様式）。
※２：資格・免許等確認できる書類（１級造園施工管理技士の合格証明書、監理技術者資格者証（表裏面とも）、監理技術者講習修了証（平成１６年２月２９日以前に監理技術者資格者証の交付を受けた者を除く。また平成１６年２月２９日以前に監理技術者講習を受けた者は指定講習受講修了証とする。））の写しを添付すること。また、監理技術者資格者証により直接的かつ恒常的な雇用関係が明確に判断出来ない場合には、健康保険被保険者証等の写しを添付すること。
※３：入札参加者（企業）の技術力（別記様式２）の注記※１に同じ。
※４：当該技術者が担当した技術的内容が確認できる当該工事の現場代理人等通知書または施工計画書（表紙等（工事名の記載、現場代理人等の押印があること。）及び現場組織図等）の写しを添付すること。
※５：入札参加者（企業）の技術力（別記様式２）の注記※３に同じ。
※６：入札参加者（企業）の技術力（別記様式２）の注記※４に同じ。
※７：申請時における他工事の従事状況は、従事しているすべての工事について、本工事を落札した場合の技術者の配置予定等を記入すること。

（別記様式４）

技術提案書 （工程管理に関する技術的所見）

工事名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事
会社名：

項　　目	技術的所見
① 施工体制に関する事項	
② 工事手順に関する事項	
③ 各工程の工期に関する事項 （日当りの作業員の配置概数も記載すること）	

（別記様式５）

技術提案書 （施工方法に関する技術的所見）

工事名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事
会社名：

項　　目	技術的所見
①　高木の剪定に関する事項 （樹高20ｍ以上の落葉樹を想定）	
②　堤塘樹木の剪定に関する事項	
③　松の剪定に関する事項	

（別記様式６）

技術提案書 （安全管理に関する技術的所見）

工事名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事
会社名：

項　　目	技術的所見
①　安全管理に関する事項	

（別記様式７）

技術提案書 （施工上配慮すべき事項）

工事名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事
会社名：

項　　目	技術的所見
①　皇居外苑の特性を理解した施工計画に関する事項	

（別添資料１）

総合評価落札方式の内容

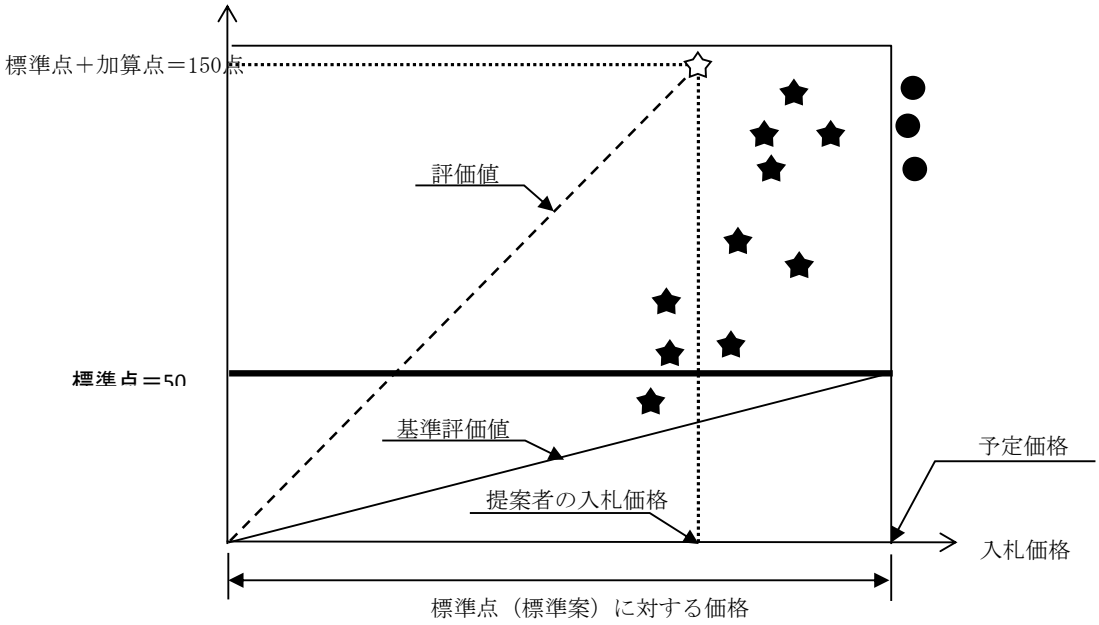
１．総合評価落札方式（簡易型）の考え方

総合評価落札方式（簡易型）は、各評価項目毎の評価内容に係る点数評価方法であり、５，加算点の付与の考え方により点数を付与する方式である。

２．総合評価の仕組み

① 総合評価の仕組み

総合評価の仕組みを以下に示す。



☆ ：落札者
★ ：非落札者（落札条件を満たすが他と比べ評価値が低い者）
● ：非落札者（予定価格以上）

基準評価値 ＝ 標準点（５０点） ／ 予定価格
評 価 値 ＝ （標準点＋加算点） ／ 入札価格

予定価格＝標準案に対する工事費
入札価格＝技術提案内容等に対する見積工事費

② 落札者の決定方法

以下の条件を満たし、評価値が最も高い者を落札者とする。

ａ．入札価格≦予定価格
ｂ．最低限の要求要件（標準案の条件）を満たすこと（標準点以上）
ｃ．評価値≧基準評価値
＊ 条件を満たし、評価値の最も高い者が２者以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決定する。

３．評価項目及び評価指標

①技術提案 ： 次の提案について評価する。
＊工程管理に関する技術的所見
＊施工方法に関する技術的所見
＊安全管理に関する技術的所見
＊施工上配慮すべき事項

②入札に参加しようとする者の施工能力、技術力に関する事項
同種工事の施工実績及び指定する有資格者数により評価
その他表彰により評価

③配置予定技術者の能力に関する事項
同種工事の実績及び経験年数により評価

４．標準点及び加算点
①標準点　：　発注者が求める条件（標準案）を満たしていれば、標準点として50点を付与する。
②加算点　：５．加算点の付与の考え方に応じて付与する点数とする。

５．加算点の付与
入札参加者に対する加算点付与の考え方は以下の通りとする。

評価項目及び指標		加算点（下記に示す点数の範囲で付与する）
技術提案書	施工体制・工程管理に関する技術的所見	20
	施工方法に関する技術的所見	60
	安全管理に関する技術的所見	10
	施工上配慮すべき事項	10
入札参加者（企業）の施工能力	同種工事の施工実績	20
	有資格者数（登録造園基幹技術者、造園技能士）	5
配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績	20
	配置予定技術者の資格取得後の経験年数	5
合計加算点の最大値		150

６．落札者の決定
評価値及び落札者の決定（入札参加者が10社の場合の例）

入札者	標準点	加算点合計	点数合計(a)	入札価格(b)	評価値(a/b)	評価順位（落札者）	
①	50	150.0	200.0	1.800	111.11	☆	1
②	50	45.0	95.0	1.750	54.29		6
③	50	69.0	119.0	1.850	64.32		5
④	50	0.0	50.0	1.600	31.25		8
⑤	50	145.0	195.0	1.950	100.00		2
⑥	50	120.0	170.0	1.750	97.14		3
⑦	50	25.0	75.0	1.650	45.45		7
⑧	50	130.0	180.0	1.900	94.74		4
⑨	50	82.0	132.0	2.050	－	注１	－
⑩	50	100.0	150.0	2.200	－	注１	－

・注１：予定価格を超過
・☆：落札者
・予定価格＝2.0(千万円)の場合
・加算点、評価値については、少数第５位切り捨て。

平成27年度皇居外苑樹木手入等工事

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2">評価項目</th><th colspan="2">得点配分</th><th colspan="2">採点基準</th><th rowspan="2">評価点の採点</th></tr>
<tr><th>標準点</th><th colspan="2">加点</th><th>標準点</th><th>加点</th></tr>
<tr><td rowspan="8">技術提案書</td><td rowspan="2">施工体制・工程管理に関する技術的所見</td><td>施工体制に関する事項</td><td rowspan="8">30</td><td>15</td><td>優＝15
良＝9
可＝3</td><td rowspan="8">工事仕様書が遵守された提案書であれば得点</td><td>人員配置・技術力ある作業員であるかについて評価し加点</td><td rowspan="8"></td></tr>
<tr><td>工事手順・工期に関する事項</td><td>5</td><td>優＝5
良＝3
可＝1</td><td>エリア、工種ごとに的確な工事手順、設定工期での施工計画であるかについて評価し加点</td></tr>
<tr><td rowspan="3">施工方法ひ関する技術的所見</td><td>皇居前広場の剪定に関する事項</td><td>20</td><td rowspan="3">優＝20
良＝12
可＝4</td><td>皇居前広場の景観形成・樹木保護の剪定について、明確な所見を有しているか、適正な施工方法であるかについて評価し加点</td></tr>
<tr><td>堤塘樹木の剪定に関する事項</td><td>20</td><td>堤塘樹林の景観形成・樹木保護についての明確の所見を有しているか、適正な施工方法であるかについて評価し加点</td></tr>
<tr><td>松の剪定に関する事項</td><td>20</td><td>皇居外苑の松について剪定の切り位置・古葉取り・樹病対策等の明確な所見を有しているか、適正な施工方法であるかについて評価し加点</td></tr>
<tr><td colspan="2">安全管理に関する事項</td><td>10</td><td rowspan="2">優＝10
良＝6
可＝2</td><td>安全管理に関する精度の高さにより評価し加点</td></tr>
<tr><td>施工上配慮すべき事項</td><td>皇居外苑の特殊性の理解度に関する事項</td><td>10</td><td>皇居外苑の特殊性に対する理解度高さにより評価し加点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入札参加（企業）の施工能力</td><td colspan="2">同種工事の施工実績</td><td rowspan="2">10</td><td>20</td><td>優＝20
良＝12
可＝4</td><td rowspan="2">国民公園、都市公園、宮内庁所管地内において剪定工事の受注金額3000万円以上の工事実績があれば得点</td><td>同種工事の（松景観・数量ある巨樹等）の施工内容・実績の優劣により評価し加点</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">有資格者（登録造園基幹技術者、造園技能士）</td><td>5</td><td>有</td><td>有資格者が1名以上いれば加点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">配置予定技術者の能力</td><td colspan="2">同種工事の施工実績</td><td rowspan="2">10</td><td>20</td><td>優＝20
良＝12
可＝4</td><td rowspan="2">配置予定技術者が国民公園、都市公園、宮内庁所管地内において、剪定工事の受注金額3000万円以上の工事実績があれば得点</td><td>同種工事の（松景観・数量ある巨樹等）の施工内容・実績の優劣により評価し加点</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">配置予定技術者の資格取得後の経験年数</td><td>5</td><td>10年以上</td><td>資格取得後の経験年数が10年以上であれば加点</td></tr>
<tr><td>評価点合計</td><td colspan="7"></td><td></td></tr>
</table>

・標準点部分の採点については、採点基準を満たせば標準点全部を得点とする

・加点部分の採点については、配点5点の場合、採点基準に基づき、優：5点、良：3点、可：1点、不可：0点の4段階評価とし、配点に応じて係数をかけて得点を算出する

・加点部分の「不可：0点」については、標準点の基準は満たされている（標準点は得点）が、加点部分の採点基準を満たしていない場合である

（別記様式８）

入　　札　　書

平成　　年　　月　　日

分任支出負担行為担当官
環境省自然環境局
皇居外苑管理事務所長　殿

住　　所

会　社　名

代表者氏名

代理人等　　印

下記のとおり入札します。
なお、入札にあたり、暴力団排除に関する誓約事項に誓約します。

記

１　入札件名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事

２　入札金額：金額　　円

３　契約条件：契約書及び仕様書その他一切貴所の指示のとおりとする。

（別記様式９）

辞　　退　　届

平成　　年　　月　　日

分任支出負担行為担当官
環境省自然環境局
皇居外苑管理事務所長　殿

住　　所

会　社　名

代表者氏名

代理人等　　印

下記について指名を受けましたが、都合により入札を辞退します。

記

入札件名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事

（別記様式１０（１））

委　　任　　状

平成　　年　　月　　日

分任支出負担行為担当官
環境省自然環境局
皇居外苑管理事務所長　殿

住　　所
（委任者）会　社　名
代表者氏名　　印

代理人住所
（受任者）所属（役職名）
氏　　名　　印

当社は、　　を代理人と定め、下記の権限を委任いたします。

記

（委任事項）

１　平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事の入札に関する一切の件

２　１の事項に係る復代理人を選任すること。

（別記様式１０（２））

委　　任　　状

平成　　年　　月　　日

分任支出負担行為担当官
環境省自然環境局
皇居外苑管理事務所長　殿

代理人住所
（委任者）所属（役職名）
氏　　名　　印

復代理人住所
（受任者）所属（役職名）
氏　　名　　印

当社は　　を復代理人と定め、下記の権限を委任いたします。

記

（委任事項）

１　平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事の入札に関する一切の件

（別記様式１１）

平成　　年　　月　　日

分任支出負担行為担当官
環境省自然環境局
皇居外苑管理事務所長　殿

会社住所
会社名
連絡先　電話　　ﾌｧｯｸｽ
（担当者名　　）

質　問　書

整理番号	

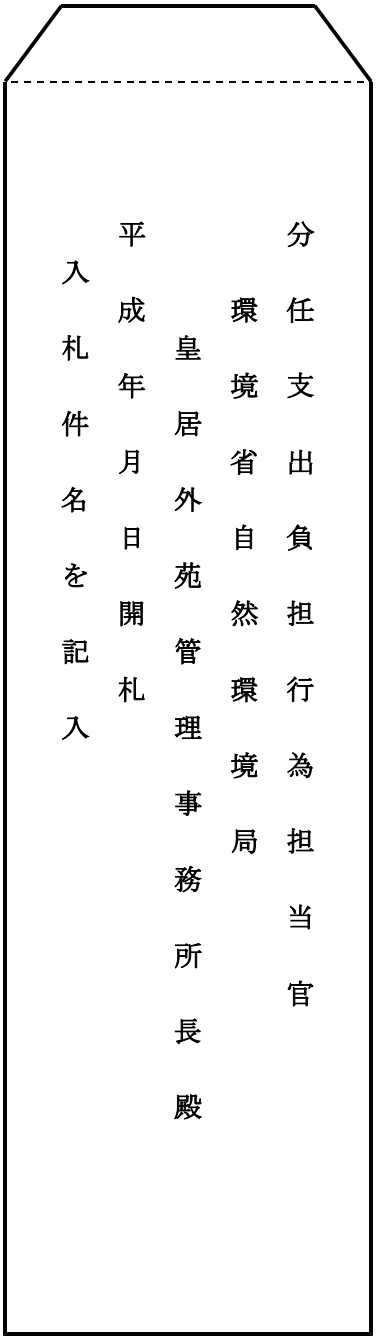
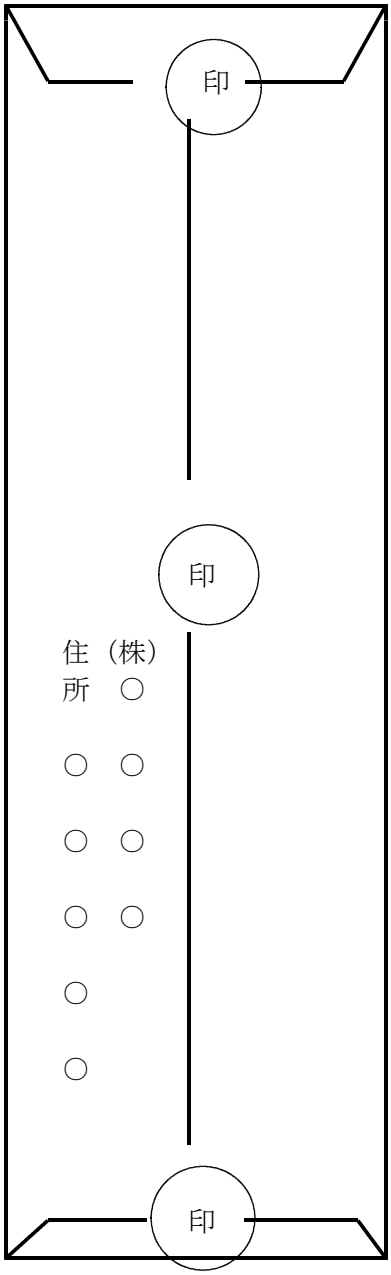
件　　名：平成２７年度皇居外苑樹木手入等工事

問合先ﾌｧｯｸｽ番号　　03（3201）1017

（別記様式１２）

入札書を入れた封筒の記載例

（表）



（裏）